

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業
(公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係)

○登録者情報

岡本 真 (おかもと まこと)

所在地 神奈川県

組織名・所属 役職

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg)

代表取締役／プロデューサー



略歴

1997年3月 国際基督教大学 (ICU) 卒業。出版社勤務等を経て、

1999年5月 ヤフー株式会社入社。Yahoo!知恵袋等の企画・開発・運用に従事。

2009年9月 アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) 創業、現在に至る

○主な取組内容・実績

<公共施設の整備・再編>

須賀川市民交流センター tette 等、国内各自治体で公共施設の整備・再編実績多数

<資金調達 (ファンドレイジング) >

国宝の日本刀取得のための8億円調達の基本戦略立案 (瀬戸内市)、市民協働でのまちなか整備事業の資金調達支援 (横浜市) 等、クラウドファンディングを中心とした資金調達実績多数

<行政 DX (デジタル化、オープンデータ等) >

大阪市立図書館のデジタルアーカイブのオープンデータ化等、文化機関の保有データのオープンデータ化の実績多数。また公共施設の実利用状況のデータによる可視化と可視化されたデータに基づく政策形成 (EBPM) にも取り組む。

○その他

『未来の図書館、はじめます』(青弓社) 等、著書多数

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業
アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 岡本 真

【公営企業関係】

下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)	
1	水道事業
2	簡易水道事業
3	工業用水道事業
4	軌道事業
5	自動車運送事業
6	鉄道事業
7	電気事業
8	ガス事業
9	病院事業
10	下水道事業
11	船舶事業
12	港湾整備事業
13	市場事業
14	と畜場事業
15	観光施設事業
16	宅地造成事業
17	駐車場整備事業
18	介護サービス事業
19	その他事業()
20	第三セクター

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1	地方公営企業法の適用
2	DX・GXの取組
3	経営戦略の策定・改定
4	公立病院経営強化プランの策定及び経営強化の取組
5	上下水道の広域化
6	第三セクターの経営健全化
7	事業廃止、民営化・民間譲渡
8	料金改定
9	PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
10	施設の統合・廃止
11	経営診断・コスト分析
12	維持管理コストの効率化
13	その他()
取組分野	
事業共通	
水道事業・工業用水道事業	
1	水道料金関係(滞納整理等)
2	アセットマネジメント
3	施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)
4	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)
軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業	
1	運転手・技術職員の確保対策
2	運転手の労務管理
3	車両(船舶)整備の低コスト化
電気事業・ガス事業	
1	技術職員の確保対策
2	原材料調達のコスト低減
病院事業	
1	地域医療提供体制の機能分化・連携強化
2	医師等の確保・働き方改革
3	経営形態の見直し
4	経費削減等の病院経営の効率化
5	診療報酬の最適化
6	病院建替の基本構想・建替計画の策定
7	病院建設費のコスト削減
8	病床機能転換及び診療体制の一体的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)
下水道事業	
1	施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
2	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)

【地方公会計の整備・活用関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1	固定資産台帳の整備・早期更新
2	財務書類の整備・早期作成
3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用
4	公共施設マネジメントへの活用
5	公会計情報(指標等)を用いた財政分析
6	その他()

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
○	1 中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
○	2 公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援
○	3 全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)
○	4 総合管理計画の予算編成等への活用
○	5 その他(外部資金調達等による文化機関・施設(図書館、博物館・美術館、公民館、文書館等)の維持・拡)

【地方公共団体のDX関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
○	1 情報システムの標準化・共通化
○	2 マイナンバーカードの利活用の推進
○	3 行政手続のオンライン化
○	4 データ活用・EBPM
○	5 BPR・業務改革
○	6 デジタル人材の育成
○	7 セキュリティ対策
○	8 その他(デジタル化、オープンデータ)